



学校だより

令和7年2月28日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

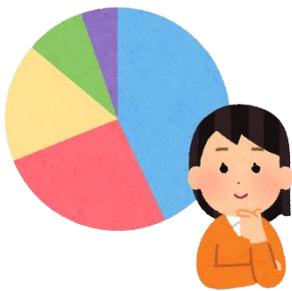
史上最強の寒波が列島を襲ったかと思えば、桜の蕾がほころびそうな陽気の日もあり…。身体がなかなかついていけないのは、大人も子供も同じかもしれません。でも、そんなあたたかい日や寒い日を繰り返しながらも、季節は一步步確実に前に進んでいます。

早いもので令和6年度も残り1か月を切りました。学校では、児童・生徒の皆さんが一年間のまとめの学習に一生懸命取り組んでいます。また、卒業学年では、卒業式の練習も本格的に始まっています。なんとなくあわただしい年度末の雰囲気の中ですが、別れと出会いの春、そして希望に満ちた春は、もうすぐそこまで来ています。



● 学校評価の結果がまとまりました

児童・生徒の皆さん、保護者の皆様、そして関係諸機関の皆様の御協力により、令和6年度の学校評価の結果がまとまりました。アンケートの御協力、どうもありがとうございました。「児童・生徒の学校生活」「指導方法や教材」「家庭との連携」「図書活動」「防災教育」「教室環境・学習環境」等々、ほとんどの項目において、80%を超える肯定的な評価をいただくことができました。一方で昨年度より減少傾向にはありますが、「わからない」という回答が10%を超える項目も一定程度ありました。ホームページの活用をはじめ、情報発信の在り方を工夫してまいります。また、「いじめ」に関する項目では、肯定的評価が80%を切り、「わからない」という回答も多く寄せられました。学校での取り組みの充実や情報発信の工夫に努めてまいります。そのほか「安全対策」「お便り等の電子化」「教職員の接遇マナー」などについての自由意見もいただきました。いただいた御意見につきましては、今後の学校経営に生かしてまいります。詳しくは3月3日(月)の全校保護者会にて御報告いたします。

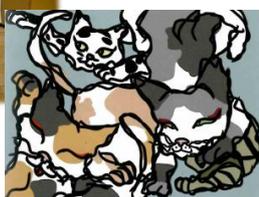


● ハンドサッカーの都大会に出場しました

2月15日(土)、府中けやきの森学園にてハンドサッカーの都大会が開催され、小平特別支援学校からは部活動に参加している、肢体不自由教育部門小学部・中学部・高等部18名の児童・生徒が、「小平プレミアムズ」というチームで参加しました。11月から日々練習を重ねてきた「小平プレミアムズ」、当日は練習の成果を思いっきり発揮して試合に臨みました。1戦目は八王子東特別支援学校と対戦。1点を争う好ゲームとなりましたが、初戦の緊張もあり、惜しくも13対15で敗れてしまいました。2戦目は多摩桜の丘学園と対戦しましたが、こちらは緊張もほぐれ、選手一人一人が持ち味を発揮し、13対7と快勝しました。残念ながら決勝トーナメント進出は逃してしまいましたが、試合後の控室では、実力を出し切った達成感と充実感から、みんな笑顔で健闘を称えあっていました。このチームワークとさわやかな笑顔こそが、スポーツの楽しさ、そして素晴らしさを雄弁に物語っていました。



● 肢体不自由児者美術展で「特賞・東京都知事賞」を受賞しました!



肢体不自由教育部門中学部3年生の内村光希さんが、日本肢体不自由児協会主催の第43回肢体不自由児者美術展において「特賞・東京都知事賞」を受賞しました。内村さんの作品はコンピューターアート「ねこづくし」です。ねこの毛並みの微妙な色合いとユニークで豊かな表情が魅力的な作品です。1月24日(金)文京シビックホールで表彰式が開催されました。当日は常陸宮妃殿下が御臨席され、内村さんは受賞者を代表して、妃殿下に作品を説明する役にも抜擢されました。表彰式で「ありがとうございました!」と笑顔で表彰状を受け取る姿は、誇らしげでとても輝いていました。おめでとうございます。

校長 鈴木 愛